

常陸大宮市議会広報

Hitachiomiya City Council News



ピジョン美和の
森で植樹
(美和地域)



第71号 | 令和4年7月25日
発行 常陸大宮市議会

主な
内容

第2回定例会—P2
議決一覧—P4
常任委員会所管事務調査報告—P5～P7
一般質問—P8～P15
まちかどから—P18

東消防署に配備の消防ポンプ車両が老朽化したことから、新しい消防ポンプ自動車を購入し、災害に対しより効率的な対応を図ります。

○消防ポンプ自動車（CD-1型） 1台

消防ポンプ自動車の概要

型式は、3トン級消防専用ダブルキャブオーバー型、水タンクは800リットル以上の容量で、安全機能付きポンプ操作装置（eモニタ）を搭載。

乗車人数 5名（前席2名、後席3名）

全長5.9m以下

全幅1.95m以下

全高2.9m以下



令和4年度補正予算

会計名	補正額
一般会計（第2号）	1億1,942万円
一般会計（第3号）	5億9,765万円

主な内容

一般会計（第2号）

●新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億1,098万円

60歳以上の高齢者や18歳以上の基礎疾患のある方への4回目の新型コロナウイルスワクチン接種等に係る経費を計上するものです。

一般会計（第3号）

●プレミアム付商品券発行事業 4億403万円

原油価格・物価高騰の影響を受けた地域経済の活性化と生活者支援のため、プレミアム付商品券を増刷し、消費喚起を促すことにより、事業者の事業経済支援の一助とするものです。

●御前山ダムアクティビティ推進事業 1,649万円

御前山ダムの湖面や周辺地域資源を活用したアクティビティ（サイクリング・ハイキング・カヌー等）を推進し、周遊につなげることで誘客の促進を図るものです。

R4年 第2回 定例会

会期
5月26日から
6月10日まで

専決処分
2件

補正予算
2件

財産の取得
1件

人事案件
1件

すべて原案
どおり可決

予算決算

議案第62号

令和4年度常陸大宮市一般会計補正予算（第2号）

Q 保健衛生予防費における、医師委託料の詳細は

A 4回目追加接種など、新型コロナウイルスワクチン接種における医師委託料として、市内15医療機関及び単身赴任・里帰り出産・企業等による市外での接種分を平日3万3620件及び休日・時間外加算相当分の上乗せ分6050件の接種を想定し、予算を計上しました。

Q 新型コロナウイルスワクチン被接種者送迎業務委託料は、何台のタクシーで、何人の利用者を想定しているか

A 新型コロナウイルスワクチン被接種者を送迎するため、18事業者に、乗合タクシー1回300円、福祉タクシー助成額に400円を上乗せして委託するものです。利用者については、令和3年度の利用実人数が295人、延べ件数は531件でした。この実績より、4回目追加接種者数を想定し予算を計上しました。

Q 大宮中学校渡廊下改修工事の詳しい内容について

A 南側校舎と北側校舎を結ぶ渡り廊下の天井部分にひび割れが見つかったため、シーリングまたはエポキシ樹脂注入等の補修工事を行うものです。なお、渡り廊下が2階部分にあるため足場を組んでの作業を予定しています。

○◎ 掛札
秋金 岡掛
山子 崎

信欣 行
夫卓 也 雄

吉武 高 淀
川石 村 川

美寿 和 茂
保長 郎 樹

小三 富 大
原次 山 貫

明弘 和 道
彦史 男 夫

倉坏 高 黒
田 村 部

稔司 博
之一 功 英

○◎ 委員長
副委員長

議案第65号

令和4年度常陸大宮市一般会計補正予算（第3号）

Q プレミアム付商品券の作成費用はどこに計上しているか。また、以前発行の商品券の販売状況はどうなっているのか

A 作成費用は令和4年3月の補正予算で計上した委託料の入札差金で対応します。商品券の販売状況は、令和2年度には4万冊を発行し、3万3358冊を販売、令和3年度は発行した8万2000冊が完売しました。

Q 御前山ダムアクティビティ推進事業で、電動自転車は何台分を予定しているか

A 10台分を予定しています。



御前山ダム見晴らしエリアからの景色

令和4年第2回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第60号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市税条例の一部を改正する条例)	—	承認
議案第61号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	—	承認
議案第62号	令和4年度常陸大宮市一般会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議案第63号	固定資産評価審査委員会委員の選任について(下村田 阿久津 智子氏)	—	同意
議案第64号	財産の取得について	—	可決
議案第65号	令和4年度常陸大宮市一般会計補正予算(第3号)	予算決算	可決

議会への請願・陳情

請願・陳情は、市民の皆様が、市政に関することについて、要望や希望等を直接議会に提出することができる制度です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。または議会事務局へお問い合わせください。

- 提出先 議会事務局(本庁4階)
- 受付期間 各定例会開会日の7日前の午後5時まで(これ以降は次の定例会での取扱い)
- その他 署名簿は住所及び氏名(署名または記名押印)を記載の上、原本を提出
※鉛筆、消せるペン等は不可

<書式例>

<p>(表紙)</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>常陸大宮市議会議長 様</p> <p>〇〇〇〇に関する請願書(陳情書)</p> <p style="text-align: center;">請願者</p> <p style="text-align: center;">住所</p> <p style="text-align: center;">氏名(署名または記名押印)</p> <p style="text-align: right;">ほか〇人</p> <p style="text-align: center;">(TEL)</p> <p>紹介議員</p> <p style="text-align: center;">〇〇〇〇(署名または記名押印)</p> <p>(陳情の場合、紹介議員は必要ありません)</p>	<p>(別紙)</p> <p>件名</p> <p style="text-align: center;">〇〇〇〇に関する請願(陳情)</p> <p>請願(陳情)趣旨</p> <p>請願(陳情)事項</p> <p>・</p> <p>・</p> <p style="text-align: center;">地方自治法第124条の規定により提出 します。(陳情の場合は、除きます)</p>
--	---

※審議の結果については、採択・不採択にかかわらず、郵送でお知らせします。

総務

◎吉川 美保 ○岡崎 欣也 金子 卓
淀川 茂樹 倉田 稔之

◎委員長 ○副委員長

1. 各種計画及び事務事業の進捗状況について

移住・定住について

内容

移住・定住関連施策の実施状況の調査及び令和3年度新設された定住推進課の所管事業等（各課で実施していた人口減少対策関連事業等の集約）の調査を行った。

- ・移住・定住専用ホームページの開設
- ・新規事業「移住体験事業」
 - ①『週末ワーケーション編』テレワーク、アクティビティ体験等 5組9名
 - ②『週末農業編』農作業体験や先輩移住者との座談会等 7組8名

委員会の意見

移住体験参加者への継続的なフォローや開催回数等を検討し、事業を進めて欲しい。



カヌー体験

2. 公共交通システムについて

利用実績及び利用促進に向けた取組状況や今後の方向性

内容

市内における公共交通種類の利用状況等について調査を行った。

- ・予約制乗合タクシー
令和2年9月から新たに12時便の運行開始し、利用者の利便性を図る。
- ・路線バス
新型コロナの影響により利用者は減少傾向。緒川地域センターの設置に伴い、一部路線について同センターを経由するルートに変更。
- ・新しい地域公共交通計画
関係法令の一部改正により、計画内に自家用有償旅客運送、スクールバス、福祉輸送等について、地域旅客運送サービスに位置づけが可能となる。

委員会の意見

公共交通を必要としている人の実人数の把握に努め、政策の検証に活用すべきと考える。

3. 令和元年東日本台風の検証と対策について

(1) 令和元年東日本台風の検証と対策について

内容

令和元年東日本台風に関連した各種取組の進捗状況について調査を行った。

- ・被災状況等の報告及び被災情報マップの作成
- ・台風被害関連住民意識調査結果
- ・常陸大宮市地域防災計画改定の内容

委員会の意見

ハザードマップやマイ・タイムライン等の言葉表記については、多くの人に理解して貰えるよう説明書きを加える等の配慮が必要である。マイ・タイムラインの普及は、市民全体の意識を高めるために計画的に進めて欲しい。

(2) 被災者支援に係る各種取組状況

内容

被災者生活再建支援システムの運用等について調査を行った。

委員会の意見

災害初期の被災者支援にあたっては、民生委員等に協力を頂くことで、必要な支援の迅速化が期待できると考えるので検討を望む。

1. 各種計画及び事務事業の進捗状況について

ひとり親世帯の支援状況について

内容

本市のひとり親世帯の支援状況について、ひとり親家庭を支援する制度や新型コロナウイルス感染症の影響で収入が大きく減少したひとり親世帯を支援する給付金等について、説明を受け調査を行った。

委員会の意見

ひとり親家庭は、児童等の養育や健康面の不安など生活の中に多くの問題を抱えており、また、その児童等は、親との死別、離別という事態に直面し、精神的にも不安定な状況にあることから、生活の中で直面する諸問題の解決や児童の精神的安定を図るため、ひとり親家庭の地域での生活について総合的な支援に努められたい。

2. 教育環境の整備状況について

G I G Aスクール構想について

内容

G I G Aスクール構想について、整備スケジュール及びタブレット端末の仕様等、また、実現に向けた推進状況について説明を受け調査を行った。

委員会の意見

S o c i e t y 5.0時代を生きる子どもたちにとって、I C T活用能力は必要不可欠である。子どもたちにより良い学びを提供するために、授業において日常的にI C T機器を使えるようにすることが重要である。そのためには、民間企業の外部人材によるI C T支援員の整備・I C T活用教育アドバイザーの活用など研修や外部の支援者によって教員自身がI Tリテラシーを向上させ、I C T機器を多くの場面において活用できる支援体制づくりを図られたい。

3. 幼稚園・保育所のあり方について

認定こども園及び地域子育て支援センターについて

内容

美和認定こども園、認定こども園大宮聖愛保育園を現地踏査し、保育教育の現状と今後の課題について説明を受け調査を行った。

委員会の意見

常陸大宮市の未来を担う子どもたちの健やかな成長と、働く子育て世代の保護者にとって、認定こども園は、無くてはならない存在である。安心して子どもを預けられる環境が求められている。今後、認定こども園に移行する幼稚園や保育園が増えていく中で、公立・私立互いの良いところを参考にできるよう、園同士の積極的な交流の推進を図られたい。



認定こども園大宮聖愛保育園

経済建設

◎小原 明彦 ○坪 司一 秋山 信夫
高村 和郎 大貫 道夫 黒部 博英

◎委員長 ○副委員長

1. 各種計画及び事務事業の進捗状況について

市道の請願・陳情の進捗状況について

内容

市道の請願・陳情の進捗状況の調査を実施。

合併後、提出された市道に関する請願・陳情の進捗状況について執行部より説明を受けた。

総数67件に対し、完了15件、実施中8件、検討中5件、調整中28件、中断・中止11件となっている。

中断・中止の主な理由としては、市道の管理対象外、地権者の理解が得られないものなど様々な課題があった。

委員会の意見

採択された請願・陳情については諸課題、調整等があることと思われるが、事業効果が確認されたものについては、地域住民の要望に応えるべく、できる限り早急に事業化するよう努められたい。

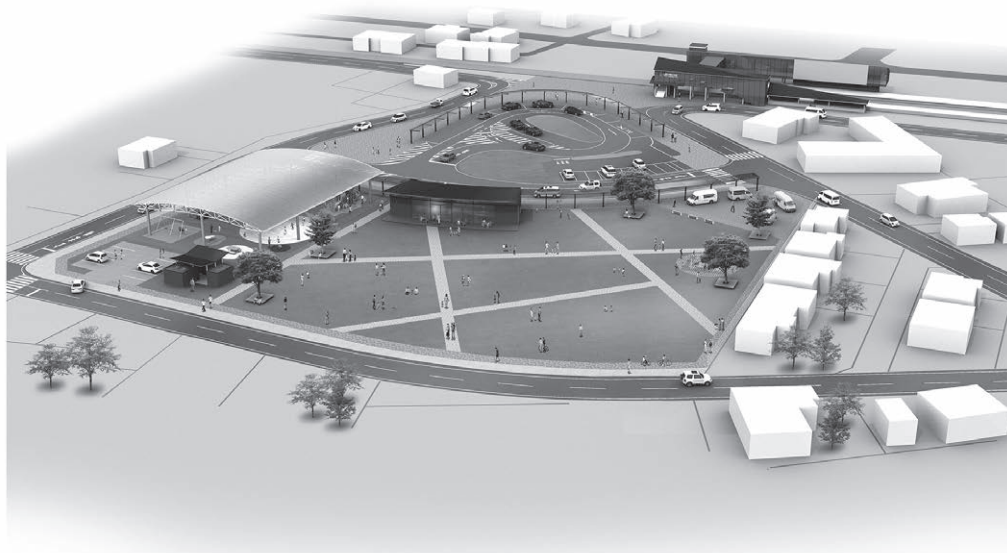
2. 常陸大宮駅周辺整備事業について

内容

常陸大宮駅周辺整備事業について、常陸大宮駅周辺を現地踏査し、令和2年10月2日にJR東日本と締結した「水郡線常陸大宮駅周辺整備に伴う東西自由通路及び駅舎建替事業基本協定」及び基本設計協定の概要や事業経過、今後のスケジュールについて執行部より説明を受けた。

委員会の意見

これまで開催されている社会実験について、しっかりと効果検証を行い、交通機関の利用者が使いやすい、住民が集える環境の整備を進めてもらいたい。また、今後の進捗状況やスケジュールについて随時報告を求める。



常陸大宮駅西交流拠点全体イメージ

今回7人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

※一般質問は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用して行いました。

吉川 美保 議員 P 9

- ◇教育行政について
- ◇女性が活躍できる地域社会の構築について

金子 卓 議員 P 10

- ◇公共交通について
- ◇道の駅「かわプラザ」について

小原 明彦 議員 P 11

- ◇大宮運動公園市民球場改修事業について
- ◇地方創生臨時交付金の活用について
- ◇ヤングケアラーの実態支援について

大貫 道夫 議員 P 12

- ◇戦略的な施策について

高村 功 議員 P 13

- ◇人口減少と常陸大宮駅周辺整備事業について
- ◇インボイス制度について
- ◇大宮中学校の通学路の安全確保について

富山 和男 議員 P 14

- ◇市総合計画の施策について
- ◇市障がい者プラン2021について

倉田 稔之 議員 P 15

- ◇市民の声、問い合わせ・相談窓口について
- ◇こどもセンターについて
- ◇学校運営協議会について
- ◇地域学校協働本部について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは…

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

一般質問

市政を問う

新教育長の 本市教育への思いを伺う

教育長／
全ての子どもたちの可能性の引き出しに尽力

幼児教育・学校教育・社会教育の3分野にわたり、その思いを伺います。

教育長

幼児教育は子どもの人格形成や思考力の土台となり、生涯にわたって影響する大変重要な教育であると考えています。また、特別な配慮を要する子どもの支援や就学前教育・家庭教育の充実等に取り組むことで、幼児教育と小学校教育の円滑な接続に努め、子どもセンター等の関係所管課と情報の共有を図りなが

ら、更なる幼児教育の充実に努めていきます。

学校教育については、「確かな学力」育成プロジェクトを立ち上げました。親和的な学級集団づくりとICTの効果的な活用を図り、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した魅力ある授業づくりにより、児童・生徒の学力の向上を図るものです。次世代を担う児童・生徒の育成を目指し、全ての子どもたちの可能性を引き出す学校教育の推進に尽力する思いです。

また、児童・生徒が減少

する中でも、市教育支援センターで受ける多様な悩みや相談件数は、月平均250件、年間3000件を超えています。さらなる教育支援センターの相談機能の充実にも努めます。

社会教育については、子どもから高齢者まで質の高い学びを続けることができ、環境づくり及び社会教育施設の整備を行う等、充実に努めていきます。

また、文化財展示施設の整備については、市長部局と十分に連携し、実現に向けた横断的な検討を今後も続けていきたいと考えています。

（学習指導要領における）深い学び
：既習事項と関連させ、新たに得た知識を話し合い、グループ等での話し合い活動で捉え直して概念化していく過程。

地方創生のために重要な女性活躍の推進として

政策審議監／
女性の視点による意見を施策に反映

ため令和3年度から新たに市政女性モニター制度を創設し、本年5月末現在での登録者数は71名です。アンケート調査は「市の情報発信の在り方」、「市における買い物・交通について」というテーマでこれまで2回実施し、いただいたご意見を庁内で共有しています。今後も様々な分野でアンケートを行い各種施策の検討に当たり、同制度を活用していきます。



市政女性モニターについて伺います。

政策審議監

女性の感性及び視点による意見を施策に反映する

吉川 美保

議員



その他の質問

・民間分譲住宅団地に住み続けるためについて

新しい公共交通計画と 現行の基本方針の継承

地域創生部長／大きな変更はないと想定しています

現行の「地域公共交通網形成計画」の計画期間が今年度で終了するため、次期計画となる「公共交通計画」が策定されます。現在の計画は、「いつまでも誰もが安心・便利に利用できる公共交通」という基本方針に掲げる公共交通の将来像の実現に向けて、基本目標を設定しています。今度、策定する計画で、この基本方針

金子 卓
議員



は継承されるのか、お聞かせください。

地域創生部長

新たな計画において、居住地が分散しているという本市の地域特性が変わることはないので、大きな方向性の変更はないものと想定しています。

現行の「地域公共交通網形成計画」の基本目標「乗合タクシーを基軸とした地域公共交通網を構築します」ということが継承されるという前提での質問です。新しい計画策定に当たり、乗合タクシーの利用者増と利便性向上のため、4項目を提案します。最初は、運行時間延長と土曜・日曜・祝日の運行です。次は隣接自治体への運行、乗合タクシーの待合所の整備、無料

試乗券の発行です。

地域創生部長

新たな地域公共交通計画を策定するに当たり、運行延長等に対する需要を見極めつつ、検討を行っていきます。隣接自治体への運行はJR水郡線や路線バス、福祉タクシー等が担っ



公共交通の中軸（乗合タクシー）

その他の質問

- ・常陸大宮駅周辺整備事業について
- ・国民健康保険税について
- ・新教育長の見解について

ていることから考えていません。本市の乗合タクシーは、ドア・ツー・ドアによる運行の特性から待合所の必要はないと考えています。無料試乗券の発行ですが、引き続き敬老会での利用促進に向けた周知活動に加え、子育て世帯への利用促進など、新たな取組の中で検討していきたいと考えています。

辰ノ口堰頭首工 の右岸との接続

産業観光部長／改めて検討していきたいと考えています

道の駅かわプラザと辰ノ口堰頭首工の右岸との接続です。現在は、令和元年の

東日本台風、久慈川緊急治水対策プロジェクト堤防改修計画を理由に、関係機関との協議は一時停止しているようですが、進捗状況と今後の考え方をお聞かせください。

産業観光部長

堤防改修計画の動向を注視する中で、関係機関との協議は一時的に停止していますが、令和元年東日本台風被害等により、河川を取り巻く状況も変化していることから、事業化までには時間を要するものと考えます。久慈川緊急治水対策プロジェクトの進捗、頭首工の補修等の動向を注視しながら、費用対効果の十分な検証とともに、改めて検討していきたいと考えています。

大宮運動公園市民球場 改修事業については

総務部長／費用対効果などを踏まえて検討していきます

事業全体のスケジュールについて伺います。

教育部長

今年度にグランド

面、令和5年度にスコアボードの改修を行います。工事着工は8月中旬頃を予定し、工事期間中も可能な限り多目的に利用していただき、利用率の向上が図れる工法や工程について精査していきます。

市内公共施設全体も踏まえた運営の維持管理、新たな

な財源の確保としてネーミングライツの導入について伺います。

総務部長

大宮運動公園の人工芝

化をはじめ、各公共施設の利用価値を高め、利用者拡大を図ることも重要であり、導入によるメリットやデメリット、費用対効果などを踏まえて慎重に検討していきます。



改修が始まる大宮運動公園野球場

小原 明彦

議員



地方創生臨時交付金の活用については

政策審議監／事業を精査し補正予算に計上していきます

内閣府はそれぞれの自治体に交付限度額を提示されていますが、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分の活用について伺います。

政策審議監

本市の交付限度額は、

地方単独事業分と合わせて2億786万1000円となっています。これまで実施してきた様

々な支援の取組を踏まえ、現在、実施事業の検討をしているところですが、コロナ禍における原油価格・物価高騰等が市民生活や事業者へ与える影響は大きいものと認識しており、より効果的に作用するよう事業を精査し、補正予算に計上していきます。

ヤングケアラーの実態支援については

市長／横断的な連携を図っていきます

国においても、今年度からの3年間を集中取組期間とされています。ヤングケアラーの社会的認知度向上への取組について伺います。

保健福祉部長

国・県の取組と連動

し、実態の把握につなげ、様々な関係機関と連携するための認知度向上、理解促進の取組を進めていきます。

関係機関との横断的連携により、将来を担う宝の存在を、誰一人取り残さないために、社会全体で支えていくべきであります。横断的な支援体制について伺います。

市長

潜在的なヤングケアラーの早期

発見、支援には地域も一体となつて取り組むことが必要であり、関係部署において早期発見に努め、こどもセンターを中心に横断的な連携を図っていきたくと考えています。

大貫 道夫

議員



地球存続の危機

市民生活部長／
環境に配慮したまちづくりを

市の将来の魅力度を高めれば人は自然と来る。環境にしる、教育にしる、様々な分野でとを考えています。環境対策というのは、今まで利益や経済成長の足を引っ張るとの考え方、またステークホルダー（利害関係者）に配慮していたため遅れてしまった。外国では既にパラダイムシフト（考え方の大転換）が起きていた。環境問題はこれから大きなウエートを占めてきます。

今、地球規模で大洪水や

火災が起きています。これは地球環境を破壊します。かつて環境対策は、エネルギーや資源を節約できるというイメージだったが、考え方の根本において地球存続の危機である。環境政策が地球を守る形になると思い、もう少し踏み込んだ環境政策、環境対策が必要になってくるのではと考えています。市の考えを伺います。

市民生活部長

環境問題は
一自治体で

なく地球規模での取組が重要ですが、まずは、一人一人が環境問題に対する意識を高め、小さな取組を継続することが課題の克服につながるものと考えています。総合的な対策を推進する観点から、庁内、部署を分かつず連携を取りながら、横断的に協議・検討し対応していくことが必要と考えます。

今後につきましては、市の環境基本計画や一般廃棄物処理基本計画に基づき市民や企業・事業者と連携を図りながら、環境に配慮したまちづくりを推進していくとともに、子どもたちに対する環境教育や環境学習の充実を図っていきます。

有機農業についての考え方は

産業観光部長／有機農業
推進計画を策定し進める

かわプラザに有機農産物のコーナーが出来ているのを初めて知りました。良い取組ですが、ただ残念なのは常陸大宮産がまだなかった。有機農業や自然農業とかが、オーガニックに対する取組が徐々にはありますが、進んでいるのかなとは思いますが、魅力として生かしていく必要があると思います。その考え方について質問します。

産業観光部長

市では、農業者支援、

栽培技術支援、販売促進、有機農業への理解促進を主な柱とした、常陸大宮市有機農業推進計画を策定しました。本年度は、有機農業に関心のある生産者への勉強会の開催や栽培技術の支援、学校給食への食材供給等を計画しています。

現在、本市において、日本農林規格等に関する法律に基づく有機JAS認証を取得した圃場を持つ生産者はいませんが、三美地区におきまして3法人が有機JAS認証に向けた農作物生産に取り組んでおり、こうした生産者の協力を得ながら、新たに有機農業に取り組む生産者への支援や学校給食への導入など具体的に事業を進めたいと考えています。

高村 功
議員



駅周辺整備事業による人口増の考え方は

市長／おしゃれで利便性の高い空間として、若年層の定住意欲を高めていく

常陸大宮駅周辺整備事業によって、人口の流出防止、また転入増加により、人口増につながるかどうか、市長の考えは。

市長

人口流出を抑制する政策が最も重要であり、そのためには、この常陸大宮駅周辺をおしゃれで利便性の高い空間としていくことにより、子育て世代をはじめとした若年層の定住

意欲を高めていくことが必要と認識しています。

合併して17年。大宮地域と周辺地域の格差は大きく広がったが、周辺地域の位置づけについては。

市長

周辺地域の特性である豊かな自然環境や歴史・伝統文化などを再発掘、磨き上げることに、それぞれの地域ならではの活力を生み出していきたいと考えています。

市全体の均衡ある発展についての市長の考え方は。

市長

すべての地域において同様の施策を講じるのではなく、駅周辺地域ではコンパクトシティの形成、周辺地域では

観光振興等を通じた交流人口の拡大、それらを相乗的に作用させることによって、市全体の魅力を高めていくことが重要と考えます。

インボイス制度導入の影響は

産業観光部長／商取引からの排除や値引き要請などの影響が予想される

令和5年10月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）が導入されるが、市内業者への影響は。

産業観光部長

課税事業者が、インボイスを交付できない免税事

業者から原材料や部品を購入した場合、仕入税額控除が適用されないことになるため、商取引から排除されることや、消費税分の値引きを要請されるなどの影響が出るかと予測されます。

シルバー人材センターの運営への影響は。

保健福祉部長

免税事業者である会員は、インボイスを発行できないことから、シルバー人材センターは仕入税額控除ができず、新たに預かり消費税分を納税する必要が生じます。また、会員も申告や納税等が必要となるなど影響は大きいものと考えられます。

JR抽ヶ台踏切のこれまでの経過は

建設部長／地権者、JR東日本と協議し、早期の着手に努める

JR抽ヶ台踏切へのこれまでの協議の経過と対応は。

建設部長

踏切内の歩道新設と車道拡幅に向けて、JR東日本と協議してきたところで、令和4年度は、踏切前後の路線測量及び概略設計を実施する計画で、早期での事業着手ができるよう努めます。

その他の質問

- ・水道料金について
- ・放課後児童クラブについて

富山 和男

議員



スポーツ環境の整備・充実

教育部長／
社会体育施設の整備・充実
と適切な維持管理を推進

市総合計画においての、
スポーツ環境の整備・充実
について伺います。

教育部長

教育委員会
では、多く

の市民が有効かつ効率的に
利用し、健康・体力づくり
に生かせるよう、社会体育
施設の整備・充実と適切な
維持管理を推進しています。
いずれの施設も緊急性や必
要性を鑑みながら修繕工事

を実施し維持していますが、
集約化や廃止について、今
後検討すべき時期も視野に
入れなければと考えていま
す。

社会体育施設を利用する
団体がある場合、その施設
については継続して使用し
ていくことで考えています。

市公共施設等総合管理計
画、公共建築物個別設計計
画に基づいて山方公民館を
取り壊す場合、利用者への
詳細説明と代替施設の手配
について伺います。

地域創生部長

山方地域セ
ンターの建

て替えについては、基本設
計をまとめた段階で、広報
紙やお知らせ版、ホームペー
ジ等により周知します。工
事などにより休館となる期

間の代替施設につきまして
は、近隣の地区センターを
紹介することを想定してい
ます。

工事完成後、使用できな
い団体があった場合の代替
施設の紹介を伺います。

市公共施設等総合管理計
画、公共建築物個別設計計
画に基づいて山方公民館を
取り壊す場合、利用者への
詳細説明と代替施設の手配
について伺います。

教育部長

教育委員会
では、これ

までの活動実績や経緯等、
また利用方法を確認し、使
用できる施設について配慮
したいと考えています。

山方地域センターが取り
壊されると、利用している
団体が活動できなくなりま
す。また、ニュースポーツ
などを行う団体も出てきま
す。新たな団体が利用した
い要望があるとき、今後の
スポーツ団体などへの支援

について伺います。

教育部長

教育委員会
としまして

は、市民やスポーツ団体、
地域や学校などが連携・協
働して取り組むことで、生
涯スポーツの実現を目指
し、新たな団体を含め、ス
ポーツ団体の育成及び支援
に務めます。



山方公民館体育館

児童発達支援センターが 未設置となった経緯は

保健福祉部長／こどもセンターの
次の段階として検討していきます

児童発達支援センターの
設置が未設置になった経緯
を伺います。

保健福祉部長

市では利用
者を限定す

ることなく支援することも
センターを開設しました。
まず、こどもセンターにお
いて、子育ての相談・支援
や、発達の気になる子ども
に対し、乳幼児期から児童
期・青春期にわたる支援を
した結果等を踏まえ、次の
段階として、国の指針にあ
る児童発達支援センターの
設置に向けて検討していき
たいと考えています。

倉田 稔之

議員



市民の声を受ける体制の全容は

政策審議監／相談窓口としては27か所

市の各部署で、問合せや相談を受ける「しくみとしての窓口」の活用状況はどうなっているのでしょうか。

政策審議監 専用窓口の設置数27か所での相談件数は令和3年度で合計1万9616件で、このうち、新型コロナウイルス接種に関する内容が1万1835件、次いで

子育て・教育に関わる相談が3476件です。

提案です。ひたまるアプリの中に、相談・問合せの専用ボタンを入れるのはどうでしょうか。よりハードルの低い、市政への入り口をつくってはどうか。

政策審議監

アプリでの相談専用ボタンの導入は考えていますが、市民の声を聞く相談体制や相談窓口につきましては、引き続き検討していきます。デジタルで相談を受ける仕組みにつきまして

は子育て支援体制に関する導入ページで計画しています。

こどもセンターの現状について

保健福祉部長／療育の必要性をどのようにしたら保護者に理解していただけるのか大きな課題

運用して見えてきた、分かってきた課題、問題がありますか。

保健福祉部長

発達の気になる子ども

が多いにもかかわらず、子どもの発達の特性や早期療育への理解が進んでいない保護者が多く見受けられます。保護者の理解が進むことと必要な支援につなぐことができると考えています。

学校運営協議会について

教育部長／令和4年度から御前山小学校をモデル校に選定し制度の取組を進める

導入以来の現状と課題について教えてください。

教育部長

現時点での課題として

は、地域の方々はこの仕組みを理解いただき、幅広い地域住民の方に参画していただく事です。

地域学校協働本部について

教育部長／校外での社会学習活動などにも幅広く対応できるものになる

地域学校協働本部によって子どもたちは忙しくならないのか、学力を担保できるのか、という心配があります。教育部長のお考えを伺います。

教育部長

総合的な学習、生活科、

社会科など、これまでと同じ教育課程の中で実施しますので授業を圧迫する事はありません。文部科学省によりますと、保護者や地域住民の学校支援ボランティア活動が進んでいる学校ほど学力が高いとの調査結果も示されています。

議員表彰

● 全国市議会議長会より、永年にわたり市政の振興に努められた功績に対して、4名の議員に表彰状が授与されました。

〔二十五年以上〕

金子 卓 議員

〔二十年以上〕

掛札 行雄 議員

淀川 茂樹 議員

〔十五年以上〕

小森 敬太郎 議員

● 茨城県市議会議長会より、地方自治の伸張発展及び市政貢献の功績に対して、4名の議員に表彰状が授与されました。

表彰状

〔二十五年以上〕

金子 卓 議員

〔二十年以上〕

掛札 行雄 議員

淀川 茂樹 議員

〔十五年以上〕

小森 敬太郎 議員

※合併前の町村議会議員の勤続年数は、該当表彰の勤続年数に2分の1として通算されます。

本会議・各委員会の議員出欠状況

令和4年1月から令和4年7月までの間に開催された、本会議（定例会）・常任委員会等（総務・文教福祉・経済建設・予算決算・広報広聴常任委員会及び議会運営委員会）の議員の出欠（出席・欠席）状況（回数）をお知らせします。

（回数）

議員名（議席番号順）	①本会議		②常任委員会等 <small>注1)</small>	
	出席	欠席	出席	欠席
倉田 稔之	11	0	19	0
坪 司一	11	0	20	0
高村 功	11	0	18	0
黒部 博英	11	0	29	0
小原 明彦	11	0	29	0
岡崎 欣也	11	0	19	0
三次 弘史	11	0	27	0
富山 和男	11	0	10	0
大貫 道夫	11	0	12	0
小森 敬太郎	11	0	12 <small>注2)</small>	0
吉川 美保	11	0	11	0
武石 寿長	11	0	19	0
高村 和郎	11	0	21	0
淀川 茂樹	11	0	20	0
掛札 行雄	11	0	19	0
秋山 信夫	10	1	20	1
金子 卓	11	0	11	0

注1) ②の回数については、各議員の常任委員会及び議会運営委員会への委員就任状況により委員会の開催日が異なるため、出席回数が異なります。

注2) 予算決算常任委員会のすべての審査に小森議長は加わりません。

議会の傍聴&議会映像(録画)配信のご案内

市議会では、本会議が開かれているときに、議会を傍聴することができます。また、本会議の一般質問の録画映像をインターネットで視聴することができます。

議会の傍聴

議会を傍聴される方には、本会議の当日に先着順により傍聴券を交付します。

傍聴受付(4階議会事務局)において、必要事項(住所・氏名)をご記入いただきます。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。

現在は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、マスクの着用、手指の消毒等にご協力をお願いしています。

議場に入場いただく際には、傍聴に関する規則(傍聴席入口に掲示)がありますので、規則を守って傍聴をしてください。

なお、本会議の開始時間は、午前10時です。

議場内での傍聴の際の注意事項



携帯電話使用禁止。
電源をお切りください。

録音禁止。写真撮影禁止
(ただし許可を得た者は除く)



飲食禁止。



脱帽してください。

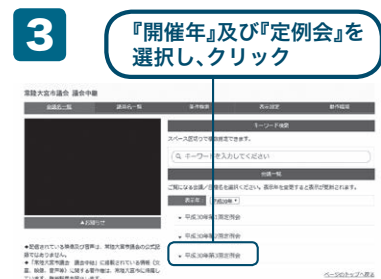
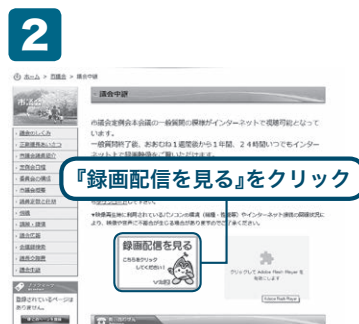
議会映像(録画)の配信

本会議における一般質問の録画映像は、本会議終了後、おおむね1週間後からインターネットで視聴が可能となり、24時間いつでもご覧いただけます。

★常陸大宮市議会のホームページから、下記の手順でご覧いただけます。

常陸大宮市議会中継

検索





鮎の稚魚放流& クリーン作戦



大賀小学校の児童が、久慈川の環境保全の重要性や河川愛護の意識の高揚を図るため、鮎の稚魚放流体験及びクリーン作戦を行いました。

議会を傍聴してみませんか？

市議会では、本会議を傍聴することができます。詳しくは、本紙17ページでご案内しています。

(第2回定例会の傍聴人は延べ19人でした。)

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、マスクを着用して傍聴いただきました。ご協力ありがとうございました。



表紙の言葉

子どもが生まれた記念に植樹をしました
(ビジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン)

編集後記

広報広聴常任委員会メンバーが改選になり、早いもので2年が過ぎようとしています。2年間、新型コロナウイルスがまん延して、ほとんどの公的行事が中止もしくは縮小して実施する状況でした。

表紙・まちかどから等で掲載する写真については、イベントがないために選定には各委員少し苦労をしましたが、市民の皆様へより分かりやすい議会広報づくりに努めてきました。

次号からは、新しいメンバーになりますので、よろしく願います。

(岡崎 欣也)

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。



委員長 岡崎 欣也
副委員長 倉田 稔之
委員 三原 明彦
委員 小黒 博英
委員 高村 功一
委員 三原 弘史

